

## LS-100

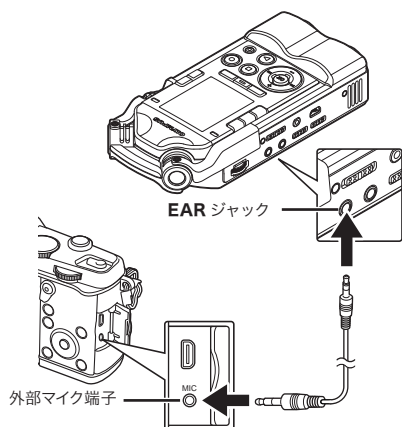
## スレートトーンについて

お使いのデジタルカメラでムービー撮影する際に本機を外部マイクとして使用すると、カメラの内蔵マイクでは録音されにくい音声でも高音質で収録できます。

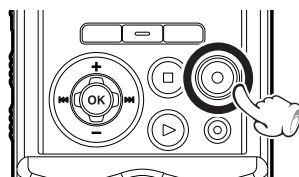
また、ムービー撮影中に基準となる音（スレートトーン）を記録しておくことで、撮影後の編集で音声を差し替える際に動画と音声の同期がとりやすくなります。

## 準備しましょう

- Fn ボタンに [スレートトーン] を割り当ててください。詳しくは **Fn キー設定 [Fn.Setting]** をご覧ください。（☞ 取扱説明書 P.107）
- [録音モニター] の設定を [ON] にしてください。詳しくは **録音モニター [Rec Monitor]** をご覧ください。（☞ 取扱説明書 P.88）
- [録音モード] の設定を [ノーマル] にしてください。詳しくは「**ノーマル [Normal]**」をご覧ください。（☞ 取扱説明書 P.37）
- 本機の **EAR** ジャックとカメラの外部マイク端子を接続してください。



## 1 本機の録音を開始する

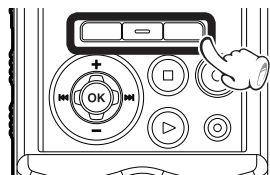


## 2 カメラのムービー撮影を開始する

- ムービーの撮影方法については、カメラの取扱説明書をご覧ください。

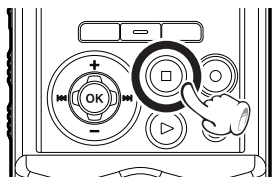
## 3 本機の [スレートトーン] ボタンを押す

- プーとビーブ音が録音されます。



## 4 カメラのムービー撮影を終了する

## 5 本機の録音を終了する



## 録音に関するご注意

- [スレートトーン] 機能とメトロノーム機能は併用できません。メトロノーム機能の設定を [OFF] にしてください。詳しくは「メトロノーム [Metronome]」をご覧ください。(取扱い説明書P.101)

## 動画の音声を編集するにあたって

市販の動画編集ソフトウェアを使って、ムービーファイルの音声と本機で録音した音声ファイルを差し替えてください。

- 動画の編集方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

